

平成29年度 第1回東広島市男女共同参画推進審議会 要旨

- 1 日 時 平成29年8月9日（水）10：00～11：30
- 2 場 所 東広島市役所 本館3階 会議室303
- 3 出席者 《 委 員 》坂田副会長、越智委員、坂越委員、坂本委員、竹井委員、財満委員、津森委員、槇原委員
《 事務局 》天神山部長、佐川課長、中村係長、藤原主任、森田主任
- 4 欠席者 《 委 員 》大石委員、小勝負委員、藤本委員
- 5 資 料 別紙会議資料のとおり
- 6 内 容
- (1) 議題1 東広島市審議会等女性委員の登用状況【資料1-1、1-2】について
- (2) 議題2 第2次東広島市男女共同参画推進計画（きらきらプラン）第2期実施計画の取組状況について【資料2】
- (3) 議題3 男女共同参画推進事業の取組状況について【資料3、別紙資料】
- (4) その他 男女共同参画に関する市民意識調査について

議事録

発言者	発言内容
部長 事務局	<p><開会挨拶></p> <p><会長の解任について></p> <p>学識経験者の分野として就任いただいております矢原会長が、本年の3月31日をもって広島国際大学を退職されたため、委員の委嘱を解かせていただいております。そのため、現在の当審議会の委員は11名となっておりますことを報告させていただきます。</p> <p><議事の進行について></p> <p>それでは、議事の進行へ移りたいと思いますが、本来であれば会長が議事の進行を行うところですが、会長でいらっしゃいました矢原委員の委嘱が解かれたということで、本審議会規則第5条第4項により「会長が欠けたときは副会長がその職務を代理する」こととなっておりますので、議事の進行につきましては、坂田副会長にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、坂田副会長よろしく申し上げます。</p>
	<p><議題1：東広島市審議会等女性委員の登用状況について></p> <p>【資料1、資料1-2について、事務局説明】</p>

坂田副会長	<p>ただ今の事務局の説明に対しまして、何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。</p> <p>では、資料 1-1 にある「公平委員会」とはどのような委員会ですか？</p>
榎原委員	<p>主に職員の勤務条件に関する措置要求や不利益処分の審査請求を審査するための委員会で、専門性が高く、なかなか女性の登用に至っていません。広島県経営者協会の経験者、国の労働基準監督署の経験者、広島県人事委員会の事務局長経験者という 3 名で構成されています。</p> <p>選挙管理委員会も 4 名いる中で、女性の登用が 0 人となっています。地方自治法上は議会で選挙するという事になっています。補充員については、4 人中 1 人が女性です。そうした中で、他の選挙管理委員会には女性が入っていることも多いようなので、そのような形でのお願いは継続的に行っていきたいと思っています。</p>
坂田副会長	<p>いずれも女性がいた方が良いと思われるので、女性登用に向けよろしくお願いします。</p> <p>資料 1-2 を見ると、16 番の「市民協働のまちづくり推進会議」は、もっと女性がいてもよいと思われませんが。</p> <p>6 番の「防災会議」については、前回 0 人だったのが 1 人登用されたのは大きな前進ですが、委員 49 人中、女性が 1 人では発言しにくいのではないのでしょうか。いずれも女性を入れると良いと思われる委員会なので、女性の視点が活かされるよう、2 人以上入れてほしいところですね。</p>
榎原委員	<p>「防災会議」については、あて職的な委員の構成となっているので、これまでなかなか女性登用が進まなかったのですが、防災は避難所の運営など、女性の視点が非常に大切であるということは認識しています。いろいろな関係機関のポストに女性が就き、自然な形で増えていくのが理想と考えていますが、人選についてどのような努力工夫ができるのか考える必要があります。いずれにしても女性がもっと増えないと、防災についての捉え方が男性側の側面だけでは避難所運営などが困難であると考えています。</p>
坂越委員	<p>先ほど言われた、49 人の中で女性 1 人では意見を出しにくいだろうと私も感じました。男女共同参画サロンでは、女性が審議会や委員会に女性が出にくいのは「行っても男性の意見が強くて、女性の意見は受け入れられにくい。」と考えてしまうからでは、という意見が出ました。</p>
坂田副会長	<p>もう一人いてくれるだけで違いますね。</p>
事務局	<p>市民協働のまちづくりについてですが、住民自治協の会長には男性が多いという現状がありますが、副会長には竹井委員をはじめ、女性もいらっしゃいます。今後、徐々に副会長や会長にも女性が登用される自治協も増えてくる見込みです。もう少し時間が経てば改善するのではないのでしょうか。</p>
竹井委員	<p>私は、副会長を降りて、顧問になりました。</p>
坂田副会長	<p>それではぜひ、今後は人選でご尽力いただきたいです。</p>
<p>＜議題 2：第 2 次東広島市男女共同参画推進計画（きらきらプラン）第 2 期実施計画の取組状況について＞</p> <p>【資料 2 について、事務局説明】</p>	

坂田副会長	ただ今の事務局の説明に対しまして、何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。
坂越委員	39番の「保育サービスの充実」について。市は「子育てするなら東広島」と言っているのに、どうしてこのような結果になっているのでしょうか。
槇原委員	<p>私たちは、「子育てするなら東広島」ということで子育て環境を充実していきたいという思いがあります。ただ、他の自治体と違う点は、若い世代が多いということと、これまで働いていなかった方が「働きたい」という意思を示されていることで待機児童の人数が急激に増えているということです。</p> <p>定員は平成28年4月に400～500名ほど増やしましたが、なかなか追いついていません。厚生労働省の基準で待機児童の捉え方が、今回新しく変更になったこともあり、数字が大きなものになっています。いずれにしても、子どもを保育所に入れたいというニーズに対して、124人が満たされていないということです。努力をしていかないといけません。</p> <p>保育士の数が不足しているのが一番大きな問題です。特に、0歳～2歳児が不足しています。0歳の場合、保育士1人でみられるのは3人のみのため、大変不足しています。地域的に不足しているのは、西条と八本松で、周辺地域については余っているところもあります。地域によって、バランスをとりながら、保育士を確保するための取組が必要になってきます。このことについては、今年度市政の重要課題として取り組んでいるところです。</p>
越智委員	11番の「保育所・幼稚園・小中学校職員を対象とする研修の実施」について。平成27年度は非常に増えていますが、平成28年度に下がった理由は何ですか？
事務局	内訳として、大半を保育士が占めているので、保育所の都合等による増減が考えられます。なお、開催形態、時間帯は同じですが、開催時期については、平成27年度は7月29日に実施し、平成28年度は10月26日に実施しました。夏休み中に実施したのが良かったのかもしれません。
坂田副会長	開催時期は大切ですね。10月は運動会など、行事で忙しい時期なので。開催する際、直接案内をするのですか。
事務局	市の内部については一律で案内を出しています。基本的には「全職員参加」ということで依頼をしますが、窓口業務等、業務の内容によっては全員参加が難しいので、代表者が参加して、所属研修を行うなどの形態をとっています。
坂田副会長	やはり、時期の問題でしょうか。あとは、所属に出向いて出前研修を行うなどしてはいかがでしょうか。
事務局	<p>職員課の計画において、各所属における人権研修の実施は重要であると定められています。当課からDVDなどの教材を貸し出して職場研修を行う部署もありますし、要請があれば、こちらから出かけており、保育所に伺うこともあります。ただ、今回指標として挙げさせてもらっているのは、「指導者研修会」という年に1回実施している研修会への参加者のみになります。少しでも参加してもらいやすいように、同じ内容を午前と午後に分けて実施しています。なお、平成26年度も7月に開催していますが、33名と参加者が少ないので、一概に時期だけの問題ではなく、テーマが関係することも考えられます。</p> <p>保育所や学校関係は早めに行事日程を組まれるので、研修会の日程も入れ込んでもらえるように、早い時期に調整していきたいと思います。</p>

津森委員	教職員の参加が少ないというお話でしたが、教職員は約千人おり、各学校でも研修を行っています。研修が多いという批判もあります。ただ、昨年度の参加が少ないので今年はいくらか教職員の参加を促します。
坂田副会長	指導者研修会の時間はどれくらいですか。
事務局	概ね1時間半で実施し、講演会自体は正味70分～80分くらいです。
坂田副会長	時間を短くしてコンパクトに実施する年があってもいいかもしれませんね。研修は半日くらいかけた方が身にはなりますが、広く参加してもらうことを目的とするのであれば、時間を凝縮するなど、より参加してもらいやすい方法を考えてみたらいいかもしれません。
事務局	今まで同じパターンで実施してきたので、少しでも参加してもらいやすいよう工夫していきます。
坂田副会長	他にはいかがですか。 坂本委員、何かお気づきの点がありますか。
坂本委員	先ほどの意見に関連していますが、人権男女共同参画課の職員が出向く研修を行い、それを数に入れる方が良くと思います。「出てきなさい」ではなく、「こちらから出向いて行く」という方法をぜひ検討してください。
津森委員	19番「小中学校の校長・教頭への女性の登用促進についての働きかけ」について。これは、「働きかけ」は必ず行っている、「A」にしかありません。指標を考え直した方が良くと思います。 13番（教育活動全体を通じ、男女平等観にたつた教育の推進）でも同じことが言えます。これも「A」にしかありません。見直しをする必要があります。 ちなみに、公立幼稚園が2園ありますが、どちらも園長は女性です。小学校では35校中女性の校長は14名で、教頭は20名。中学校の女性校長は1名となっております。いずれも少しずつ増えています。目標は、市と同様に、「女性管理職30%以上」といった具体的な数字にした方が良くと思います。
事務局	指標の評価方法は、2年前の指標作成時に議論しました。設定しづらい項目があり、今回初めて評価を導入したこともあり、津森委員が言われたような箇所が所々にあり、反省しています。今回の計画策定時にも担当課と協議をしていますが、次の計画改訂の際には、明確で比較のしやすい指標設定を検討していきたいと思っています。
坂田副会長	次期計画の指標を決める時に反映していただきたいと思っています。 1番、27番、36番の講座・講演会・研修系の事業について「B」が多い印象がありますが、これはなぜでしょうか。
事務局	1番（男女共同参画等に関する講座・講演会の開催）については、当課が担当部署になりますが、開催場所の収容人数によって参加人数が制限されるという原因もあり参加人数にばらつきが出ます。
坂田副会長	場所によるものなのですね。もし、講師がいないという問題であれば、大学も協力できると思ったのですが。
事務局	開催場所や共催団体については年度によってばらつきがありますが、目標値は毎年度同じであるため、評価が「A」になったり「B」になったりする年があります。

坂田副会長	そのあたり、もう少しうまくできるといいですね。
	<p><議題3：男女共同参画推進事業の取組状況について></p> <p>【資料3、別紙資料について、事務局説明】</p>
坂田副会長	ただ今の事務局の説明に対しまして、何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。
越智委員	別紙資料の「長時間勤務・残業がない」というのはどう意味でしょうか。
事務局	「長時間勤務・残業がない職場環境が望ましい」という意味です。
坂田副会長	そういう状況を目指さないと、男性の育児参加や女性の就業が進まないということですね。越智委員、この点についてはいかがですか。今、働き方改革など言われていますが。
越智委員	<p>なかなか難しいですが、当社でも少しずつ意識改革は進んできていると思います。ただ、労働組合の組合員は守られていますが、マネージャー層になると難しいという実態があります。</p> <p>平日平均2～3時間残業、土曜日出勤もあります。社内の取組として、残業時間を目に見えるようにしており、残業ができる上限時間などがわかるようにしています。</p>
坂田副会長	私自身、おしゃべりカフェで講師をさせてもらったのですが、貴重な意見が出てきてなかなか良い会だと思いました。参加された委員さんも何人かいらっしゃいますが、坂本委員はおしゃべりカフェに参加されていたいかがでしたか。
坂本委員	<p>すごく良かったと思います。いろいろな人との出会いがあって、たくさんの意見が聞けて、ざっくばらんに話ができて、若い人の良いところを多く見つけることができました。</p> <p>ただ、研修などに来られる人は良いけれど、来ることのできない人がたくさんいらっしゃるのだろうな、と思いました。</p>
坂田副会長	そういう場に出て来ることのできない人に「どう働きかけるか」ですね。
竹井委員	部長の挨拶に、女性の就業率が高まっているという話がありましたが、保育所が民営化され、遅くまで仕事をしていたり、先生がよく替わると思います。保育士が不足しているということですが、勤務しやすい環境にするために、市から保育園にどのくらい意見が言えるのでしょうか。
事務局	当課もワークライフバランスに重点を置いて毎年講座を開催しています。これまで一般企業のみを対象に講座を行っていましたが、先ほどのお話にも出ましたように、保育士が不足していることから、労働環境の改善を目指し、保育施設と介護施設の経営者に対して啓発を行うことを来年度事業として検討しているところです。
竹井委員	私も保育園に孫を迎えに行くのですが、お迎えに来られている方で、近所の子どもを代わりにお迎えに来て、親御さんのお仕事が終わるまで預かるんだという話がありました。やはり核家族で残業がある時などは大変だと思います。いきいきこどもクラブも夏休みは子どもが多いですし、民間の学童保育は少ないですね。地域の中でお手

	伝いができたらいいのですが。
榎原委員	保育所でも小学生についても、待機児童が増えています。いきいきこどもクラブについては施設を整備して受け入れを増やせるよう検討しています。保育については、保育所だけではなく、小規模保育、企業内保育など手段を増やして多様性を持たせられるようにしていきたいと考えています。
坂田副会長	先ほど竹井委員がおっしゃった意見はおしゃべりカフェでも議論されました。子どもの送迎など、地域で子育てを支え合えるような地域づくりができれば良いですね。保育所があるのが一番ですが、人によってニーズが違うので、他の多様な方法を探るといいかもしれません。
竹井委員	近所の子を送迎したり預かるにしても、個人がやるとなると、事故があってはいけないので、地域の人も踏み出せないかもしれませんが、そのあたりをきちんと整理できれば良いと思います。
坂田副会長	越智委員の会社では、社内にキッズスペースとかできそうですか？
越智委員	うちはメーカーで社員も男性が多いので。子育て世代も多い時と少ない時に波があります。
坂田副会長	社員が働きながら子育てしやすい取組が企業の中で広がると良いですね。おしゃべりカフェを実施したうえで、そのような場に来られない方の意見を聞ける工夫ができればよいのですが。
事務局	今回、おしゃべりカフェを5回の連続講座にしています。連続講座にすることで参加者同士のつながりができ、その方たちの友達へ少しずつ輪を広げられたら、と思っています。
坂田副会長	そういう方に、周囲のお母さんたちに意見を聞いてきてもらうなどしたら、いろいろな意見が聞けて良いかもしれませんね。 また、前回少し話題に出ました条例についてですが、今回の取組をすぐに条例に結び付けることは難しい気がします。焦って条例を制定するよりも、おしゃべりカフェのような機会を重ねていって、審議してはどうでしょうか。そのことについて、皆さん意見はありますか。
	＜意見なし＞
事務局	前回の審議会で、条例に向けてのスケジュールを事務局案としてお示しして審議していただいたところですが、今回、男女共同参画サロンを開催し、皆さんの意見を聞いていると、もう少し積み重ねが必要だと感じました。 また、先日のおしゃべりカフェで坂田先生が言われましたが、女性だけでなく男性の意見も聞く場が必要だと思います。いろいろな方の意見を幅広く聞く場を積み重ねていくことが重要だと考えています。
坂田副会長	男性の視点も必要ですし、おしゃべりカフェのような場に来ることのできない人の意見などを幅広く吸い上げることが必要だと感じます。
事務局	おしゃべりカフェで、今回出た意見を市の審議会で報告し、市政に反映したいということをお伝えしたところ、「自分たちの意見が市政に届くのはとても嬉しい」「このような機会をいただけてよかった」という意見がアンケートで多く寄せられました。普段、男女共同参画についてあまり意識されていない方も、このような場に来ていた

<p>事務局</p> <p>坂田副会長</p>	<p>だくことによって、男女共同参画に関する課題に気づき、関心を持ってもらえます。まずはこのような機会を今後も積み上げていくことで、男女共同参画の機運を醸成していきたいと思います。</p> <p>おしゃべりカフェは子育て中の女性が大半なのですが、男女共同参画サロンではエスポワール登録団体から多くの方に参加していただき、職業、年齢などが異なる方々が集まり、同じテーマについて話し合う機会を持ってました。参加者に喜んでいただき、私たちも、やってよかったと感じています。いろいろな方が集まって話をするということがとても大切だと感じました。</p> <p>世代間交流が生まれたのが非常に良かったですね。私たちは普段似た者同士でしかあまり話さないものですが、異なる立場の人と話をすることで、お互いに抱いていた誤解を払拭することができます。そういった機会を今後も積み上げて意見をたくさん吸い上げていってほしいと思います。</p>
<p><その他：男女共同参画に関する市民意識調査について></p> <p>【事務局説明（「東広島市男女共同参画に関する市民意識調査報告書（平成26年3月）」の冊子）】</p>	
<p>事務局</p> <p>坂田副会長</p> <p>事務局</p>	<p>来年度、男女共同参画に関する市民意識調査を実施し、その結果をもとに、平成31年度に計画の策定作業を行う予定としています。</p> <p>次回の審議会で、調査項目等についてご審議いただきたいと考えております。</p> <p><閉会></p> <p>それでは、本日予定しておりました議事について終了したいと思います。折角の機会ですので、他に委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたら、お伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;"><意見なし></p> <p>委員の皆様方には、長時間にわたり御審議いただき誠にありがとうございました。これをもちまして、平成29年度第1回東広島市男女共同参画推進審議会を閉会し、事務局にお渡しします。</p> <p>坂田副会長には、長時間にわたって議事進行をしていただき、また、委員の皆様には、ご審議をいただき誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。</p>